



第9回ミニトン九州選手権大会

NOTICE OF RACE 【レース公示】

大会名	・第9ミニトン九州選手権大会
主催	・JSAF 特別加盟団体日本ミニトン協会九州支部
協力	・外洋南九州、鹿児島県セーリング連盟、オーシャンヨットクラブ
協賛	・各社
運営	・第9回ミニトン九州選手権大会実行委員会

略語

【DP】の表記は、その規則の違反に対するペナルティーを、プロテスト委員会の裁量により軽減することが出来ることを意味する。

【NP】の表記は、艇は、他艇の規則違反に対し抗議できないことを意味する。これは、規則 60.1(a)を変更している。

1 適用規則

- 1.1 本大会はセーリング競技規則 2025-2028 に定義された規則(以下、RRS と略)を適用する。
- 1.2 RRS41 に追加する:規則 41(c)の例外として、全ての艇が利用できる気象情報を有料であっても受け取ることができるが、特定の艇または特定の艇のグループのためにカスタマイズされた特定の気象または航路のアドバイスを含んではならない。
- 1.3 本レース公示(以下、NoR と略)は、9月20日(土)15:00 から特別加盟団体 日本ミニトン協会九州支部のホームページから入手できる。
- 1.4 IRC 規則 2024 パート A. B. C を適用する。艇に搭載するセイルの変更を認める。但し、海上でのセイル搭載は禁止する。(IRC 規則 21.1.5(d)及び(e)の変更)
- 1.5 外洋特別規定 2024-2025 付則Bインショア・レース用特別規定及び OSR 国内規定。【NP】Y旗の掲揚の有無にかかわらず、レース参加者全員が個人用浮揚用具を常時着用するものとし、着用してない艇は RRS 60.2 により抗議される。これは、RRS 40.1 を変更している。
- 1.6 RRS 20 の障害物タックが必要な場合、艇はタックするためのルームが必要であること、または声かけに応じることを腕で信号することが出来る。
- 1.7 チャーター艇または借用艇については、付則 G G3 によりクラス規則に反している国を示す文字やセイル番号をつけることができる。

2 帆走指示書

- 2.1 帆走指示書(以下、SI と略)は、2025 年 10 月 26 日(日)艇長会議にて配布する。
- 2.2 SI をやむを得ず海上で変更する場合は、予告信号までに本部船にL旗を掲げ口頭で変更の内容を伝える。変更を理解した艇は挙手にて対応すること。

2.3 公式掲示板の場所は、NoR 3 とする。

3 コミュニケーション

- 3.1 公式掲示板は日本ミニトン協会九州支部のホームページに 2025 年 9 月 20 日(土)09:00 から 10 月 26 日(日)8:00 までオンライン公式掲示板を設置すると共に、KMS ヨットヤード1 F に設置する。
- 3.2 【DP】艇長会議は、2025 年 10 月 26 日(日)08:00～ KMS ヨットヤードで行う。
参加各艇の艇長は参加すること。

4 参加資格

- 4.1 以下に記載した要件を満たす艇が参加できる。
 - 4.1.1 JSAF 登録艇。
 - 4.1.2 日本ミニトン協会会員艇。
 - 4.1.3 艇の全長が 26 フィート以下の艇。
 - 4.1.4 有効な 2025 年 IRC 証書(エンドースドのみ)を有し、TCCが 0.900 以下の艇。
 - 4.1.5 大会期間中有効な小型船舶検査証書(航行区域/平水以上)を有する艇。
 - 4.1.6 大会期間中有効な搜索費を含む十分な賠償責任保険に加入している艇。
- 4.2 乗員は、以下を満たしていること。
 - 4.2.1 艇長が JSAF 会員であること。

5 参加申込み

- 5.1 日本ミニトン協会九州支部ホームページよりダウンロードした NoR 6.1 参加申込書に必要事項を記入し、参加料振込証のコピーを貼付け、NoR 6.7 の IRC 証書のコピーと共にメールに添付して NoR 28 に送るか、FAX すること。なお、参加申込書類一式は大会受付時に提出すること。
- 5.2 申し込み受付 2025 年 10 月 23 日(木)まで。

6 提出書類

- 6.1 参加申込書
- 6.2 乗員リスト
- 6.3 誓約書
- 6.4 有効な 2025 年 IRC 証書((エンドースドのみ)のコピー
- 6.5 搜索費を含む十分なヨット保険(賠償責任保険を含む)証書のコピー
- 6.6 有効な船舶検査証のコピー
- 6.7 必要な提出書類は日本ミニトン協会九州支部のホームページから入手できる。
http://www.jsaf.or.jp/miniton_kyusyu

7 クラス旗

- 7.1 クラス旗は、国際信号旗 7 番旗とする。
- 7.2 【DP】参加艇は大会期間中、クラス旗(国際信号旗 7 番旗)をバックステイのデッキから 1.5 m位の高さに掲揚しなければならない。

8 参加料

- 8.1 1 艇につき 10,000 円
- 8.2 振込先（艇名で振り込むこと）
鹿児島銀行（店番号152） 谷山港支店 普通預金 3002183
〔振込み先名義〕 日本ミニトン協会九州支部
- 8.3 レースの参加料はいかなる場合も返却しない。

9 クルー制限

- 9.1 本シリーズ・レースに乗艇する乗員は、全て乗員登録を行い、かつ複数艇への重複登録は認めない。
- 9.2 【DP】本シリーズ・レース開始後の乗員登録リストの変更は可能とし、当該レース当日の7時50分までに NoR 27 大会本部に提出すること。

10 広告

- 10.1 艇は主催団体によって選択され、支給される広告を表示するよう要求されることがある。

11 計測

- 11.1 【DP】大会に使用するセイルは、セイルインベントリーリストに登録され、受付期間内に確認を受け、大会スタンプを押された場合はそのセイルに限る。
- 11.2 テクニカル委員会は、大会期間中に随時インスペクションを行うことができる。

12 レース数

- 12.1 本シリーズ・レースは、「イン ショア・レース(風上～風下コース)」最大 3 レースをもって構成し、日程は当日天候等の影響で変更される場合がある。
- 12.2 前日までに変更がある場合は、当日の 08:00 までに KMS ヨットヤードの公式掲示板に掲示し、レース海面ではフラッグ及びホワイトボードにて指示すると共にオンライン公式掲示板に公示する。
- 12.3 本シリーズ・レースは、1 日最大 3 レースまでとする。

13 レース日程

- 13.1 2025 年 10 月 26 日(日)
 - 08:55 インショア・レース予告信号
続いて次のレース
 - 16:30 ～ 表彰式・閉会式予定

14 開催地

- 14.1 KMS ヨットヤードをホームポートとする谷山ー平川沖

15 泊地

- 15.1 【DP】大会期間中は参加全艇KMSヨットヤードに停泊しなければならない。

16 コース

- 16.1 インショア・レースは谷山港沖、平川港沖ラウンドバイ

17 スタート

- 17.1 レースのスタートは RRS 26 方式により行う。

18 得点

- 18.1 得点方式は、低得点方式とする。
- 18.2 大会の成立には、1 レースを完了することが必要である。
- 18.3 各艇の所要時間に TCC を乗じて修正時間を算出する。修正時間の小さい方を上位とし、順位に合わせて得点を付与する。
- 18.4 本シリーズ・レースの総合得点は成立したイン ショア・レースの合計得点とする。

19 賞

- 19.1 総合 1 位～3 位まで。

20 大会開催の決定

- 20.1 本大会は 5 艇以上の参加をもって本大会を開催する。

21 上架の制限

- 21.1 【DP】参加艇はレース委員会の事前の許可書があり、その条件に従っている場合を除き、レース期間中上架してはならない。

22 無線通信

- 22.1 【DP】緊急の場合を除き、レース中の艇は、レースに関する無線通信(風の状況・海況等)の送受信をしてはならない。この制限はすべての無線通信に適用する。海図・AIS 等誰もが入手できる情報には適用されない。

23 肖像権

- 23.1 本大会に関係する、参加者、参加艇、その他大会に関する全ての動画、スチール写真および撮影された映像、またはその製版については、参加者が対価を求めることなく、主催者の独自の判断で使用する権利を与えるものとする。

24 リスク・ステートメント

- 24.1 RRS 3 には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇のみにある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による障害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な障害、死亡のリスクである。

25 責任の否認

- 25.1 競技者は自分自身の責任で参加する。
- 25.2 本大会の主催団体および後援団体、協力団体、実行委員会、レース運営者、その他全ての

大会関係者は大会の前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

26 支援艇

- 26.1 【DP】支援艇は事前に大会本部へ申請する必要がある。(艇種・船名・責任者・連絡先・チーム名)
- 26.2 【DP】支援艇はレース中、レースに影響するエリアにいてはならない。違反した場合その支援する艇に対してペナルティーが課せられることがある。

27 大会本部

- 27.1 鹿児島県鹿児島市谷山港 2-17 KMS ヨットヤード1F

28 申込先及び問合せ

- 28.1 〒891-0131 鹿児島県鹿児島市谷山港 2-17 株式会社 KMS
第 9 回ミニトン九州選手権大会実行委員会「剥岩政次」宛て
E-mail kms-1991@basil.ocn.ne.jp
FAX: 099-262-2727

以上

泊 地

- ・ 大会の前後一週間はKMSヨットヤードのご厚意により無料で係留できる。
- ・ レース参加艇の期間中及び前後の期間中の係留、上架については、原則として各自が KMS ヨットヤード事務所に届け出て、責任を持って管理する事。実行委員会は事前に来港艇のある事のみ伝える。
- ・ 艇の搬入出の為の上架・レース期間外係留等についても、各自の責任で KMS ヨットヤード事務所と取り決める事とする。
- ・ 株式会社 KMS 鹿児島県鹿児島市谷山港 2 丁目 17 番

TEL 099(261)9910 FAX 099(262)2727